

シンポジウム

「脂溶性ビタミン研究の最前線」

講演要旨集

日時：令和 4 年 9 月 22 日 (木曜日)

会場：新潟大学農学部 C110 講義室 (ハイブリッド開催)

主催：イソプレノイド研究会

後援：日本農芸化学会関東支部 (若手発案企画)

プログラム

8 : 30~ 受付、オンライン会議室入室、午前のセッションの接続テスト

各 30 分（討論含む）

9 : 20~9 : 25 趣旨説明 上田大次郎（新潟大学）

9 : 25~10 : 55 座長：上田大次郎（新潟大学）

1. 非環式レチノイド ゲラニルゲラノイン酸の生合成と肝発癌抑制について
田端 佑規(桐生大学 医療保健学部)
2. 天然型ビタミン D およびビタミン D 誘導体の代謝と生理作用
安田 佳織（富山県立大学 工学部）
3. ゲノム編集法により作製した II 型くる病モデルラットを用いたビタミン D
および VDR 作用の解析
榊 利之（富山県立大学 工学部）

10 : 55~11 : 55 座長：佐藤 努（新潟大学）

4. ビタミン K の誘導体合成による新規生理活性物質の創製
須原 義智（芝浦工業大学 システム理工学部）
5. ビタミン K 変換酵素 UBIAD1 を介したコレステロール代謝調節機構
廣田 佳久（芝浦工業大学 システム理工学部）

11 : 55~12 : 00 総括 佐藤 努（新潟大学）